

のぞみ会定例会

昨年度はコロナ感染拡大でバス旅行が中止になりましたが、新年会・定例会は感染対策をして開くことができました。皆様のご協力を感謝いたします。

今年度も会報を発行します。作品をお寄せください。

「参加して良かった」と思える定例会になるように、役員一同、知恵を出し合いますので、皆様も会の活動にご意見をお願いします。

【活動報告】

- 3/12(土) 定例会 参加者 18 名 (見学者 5 名含む)
- 3/14(月) NPO 法人総合福祉サポートセンターはだの理事会 (書面開催)
- 3/17(木) 平塚保健福祉事務所秦野センター地域精神保健福祉連絡協議会 (書面開催)
- 3/24(木) 秦野市障害者支援委員会
- 3/24(木) のぞみ会役員会
- 3/29(火) 秦野市障害者支援懇話会地域共生部門
- 3/29(火) 社会福祉法人地域精神保健福祉会 R4 年度行事打合せ
- 4/ 5(火) 令和 4 年度第 1 回じんかれん理事会
- 4/ 9(土) のぞみ会会計監査

【例会報告】

*会計監査と自販機の売り上げについて報告

*総会について 欠席の場合は委任状をお願いします。

*じんかれん 3 月末 会員数 24 名で登録

- ・会員一名ごとに 100 円×12 か月プラス協力金 250 円 年間 1450 円負担 (×24 名)
- ・じんかれんニュース 偶数月発行
- ・理事会 偶数月に開催 県内 11 家族会 (横浜市 浜家連を除く)
- ・定期総会…一昨年、昨年は書面表決

5 月 19 日 (木) 午後 1 時半から ユニコムプラザさがみはら セミナールーム 2

正会員 (会員 10 名每一人、議決権あり) 会長と副会長が出席

総会后講演会 統合失調症を患う息子と暮らす老父の悪戦苦闘記

- ・HP 過去の県民の集いの動画 「じんかれん」で検索→じんかれんの活動に掲載

*のぞみ会会報 8月13日(土)発行 A4 4ページ 350部 33,000円(カラーコピー紙)

・今回のテーマは定例会…昨年11月定例会のイラストを掲載。・会員からの原稿を募集

*3月29日 福祉法人地域精神保健福祉会 打ち合わせ報告

・10月15日(土)午後 規模を縮小してガレージセールを実施予定。

*のぞみ会便り(1986~1993年)創刊号から24号までを発掘、デジタル化。

・創刊号(1986年4月)を総会で配布。後はファイルにまとめて貸し出す予定。

・1993年以降の資料は全くない。古い資料をお持ちの方はお知らせください。

*秦野市支援委員会・支援懇話会地域共生部門

1、第6期障害福祉計画に対するパブリックコメント(精神福祉関係)

①日中活動系サービス 自立訓練(生活訓練)について

(意見) 市内事業所が一か所あるが、精神障害者対象のものではないと聞いた。体験の機会・場として精神対象事業所を設けて欲しい。→(回答) ご指摘のとおり市内に該当サービス事業所がないため、サービス業者へ参入について働きかけるとともに、他自治体と情報共有を図るなど、福祉圏域を含め身近な地域で対応できるよう検討してまいります。

②理解促進研修・啓発事業について

(意見) 精神障害の正しい理解を図るために一般市民を対象とした研修事業を行って欲しい。民生児童委員や地域自治体役員、また警察署生活安全課と連携するため、情報交換の場を作って欲しい。

→(回答) 現在、秦野市地域生活支援センター「ぱれっと・はだの」に託しているピアサポート活動を通して、学生や民生委員等向けに体験発表を実施し、普及啓発をしています。今後もこれまでの実績をもとに、ピアサポーターや「ぱれっと・はだの」と連携し、普及啓発活動を推進していきます。情報交換の場については、精神、保健、医療、教育及び警察関係者、また、民生児童委員や障害福祉施策推進に係る関係者等の委員で構成されている障害者支援委員会及び障害者支援懇話会において実施していくことを検討しています。

2、日中支援グループホーム

(株) ゆうわソサエティ いちごテラスくずは台…9月開所 2名入所(定員10名)

スターホーム(株) セラヴィレヴェ秦野…8月開所 10名入所(定員20名)

(株) サードステージ ともがき秦野羽根…R4年6月開所予定(定員20名予定)

・開所1年経過で運営事業所が支援委員会に報告する。

*第3回秦野市障害者支援懇話会地域共生部門

①12月障害者週間に合わせて、広報はだのに特集ページ 1頁

・予算は障害福祉課から

・内容について各団体からの意見を募集中

広報に何を載せるか。

市民に対して障害について知っていただきたいことは何か。

各団体からの市民へのメッセージ。

②合理的配慮については引き続き話し合っていく。

＊神奈川県動き

・精神障害者に対する医療費助成について

昨年 11 月に 2000 名（手帳所持者）にアンケートの形で実態調査→900 名から回答。

精査して、今年度中に結果をまとめる（県ホームページに掲載する）

これを基に令和 5 年度からの福祉計画に反映させ、施策を作成する。

＊「神奈川県障がい福祉計画」に関する提出意見及びこれに対する県の考え方（精神福祉関係）

①「にも包括」を担うのが保健所か市町村か、はっきりしていない。連携して協議を進めて欲しい。

→（回答）「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」は、日常生活圏域である市町村単位での構築が想定されており、保健所に設置する障がい保健福祉圏域の協議の場は、県内全市町村における協議の場の設置促進及びバックアップのための取組を進めているところです。

②精神科病院に入院している認知症患者を精神障がい者に含めて数値を出すことに違和感がある。65 歳以上の入院患者に認知症の患者がどの程度含まれているのか。認知症患者を精神科病院に収容している現実を考え直してほしい。→（回答）令和 2 年度の国の調査では、65 歳以上の入院患者は 6,029 人となっています。このうちアルツハイマー型、血管性等を含む認知症の患者は 2,541 名となっています。認知症の症状として、妄想や精神運動興奮等の精神症状が出現している場合には精神科病院での治療が必要と認識しています。今後も御意見の趣旨を踏まえ適切な精神科医療体制の整備を進めてまいります。

③精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築において、「協議の場」の参加者が現状では「保健・医療・福祉関係者」となっているが、11 月に出た「当事者目線の障がい福祉実現宣言」を考えると「当事者・家族」の参加を明記して欲しい。→（回答）障がい保健福祉圏域ごとの協議の場において、ピアサポーター等の精神障がい当事者に参加いただいていることから、御意見を踏まえて、「2 令和 5 年度の成果目標の設定」の「(2)精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築」における「目標達成のための方策」に、ピアサポーター等の参画について追記しました。

＊日本統合失調症学会 市民公開講座 3 月 21 日オンライン配信

・村井俊哉（京都大学精神医学）

「抗精神病薬」…ドパミンの働きを抑える。

・ドパミンの調整がうまくいかず、脳の働きが乱れる。

・薬のちょうど良い量（適量）は診察で、話し合いで決まる。

・3つの症状 ①急性症状（幻聴・妄想）…現実の取り違え→薬物治療

「自分が良くなる」と思って薬を飲む。

②陰性症状…元気が出にくい→活動の場を見つける

③解体症状…行動がちぐはぐになる・整えることができない。周囲から見ると「何をしたいのか分からない」→疲れがたまらないように活動。

・浦河ひがし診療所 川村敏明医師&スタッフ、当事者

・「地域の人に精神疾患を理解してもらえるはずはない」と考える。

・「冷たい風が吹いてきたら、暖かい風に変えて地域に返す」を心がける。

・できることをして、地域を支援し、地域との繋がりを作っていく。

*みんなねっとフォーラム 3月23日オンライン配信

「精神疾患に関わる遺伝、DNA、ゲノム」尾崎紀夫（名古屋大学精神医学）

- ・精神疾患もたくさんの要因が関わるので、「多因子遺伝による多因子疾患」。
- 多因子遺伝の特徴は、血のつながりがある人の方が赤の他人よりも似ることが多い点。
- ・精神疾患をゲノム解析により原因を探る→創薬につなげていく（例、遺伝性驚愕病）

*心理カウンセラー（秦野市在住）…6月定例会から、定期的に参加してもらう予定

*のぞみ会アンケートの提出をお願いします

結果を役員会で検討し、会の活動に反映する。 要望については、関係機関に伝えていく。

*一円玉募金 ボランティア通信 R4年3月発行「ほほえみ第72号」のぞみ会掲載

引き続き協力をお願いします。

*その他

- ・映画 「ふたり～あなたという光～」精神障がいのある妹を持つ姉の生き辛さ

4/10(日)0:00- 4/11(月)18:59 まで視聴可能。申込必要。

<https://note.com/movieofsiblings/n/n5e7877b68430>

- ・ぱれっと 映画会 毎月第4土曜日午前10時から 申込必要 TEL0463-71-5701

- ・フードバンク（松屋不動産）…精神当事者も利用している。

定例会に食材をお持ちください。できる範囲で協力をお願いします。

【予定】

4/24(日) 役員会 福祉センター 団体事務室 13:30~

5/14(土) R4年度 定期総会 福祉センター 3階第4会議室 13:20~

準備のため12時45分に集合願います。

「小耳話」

「人生なるようになる。頑張っても頑張らなくてもなるようになるから気楽に行こう」

BY市岡元気 教育系 YouTuber サイエンスアーティスト。幼い頃から精神疾患のあった母を支えてきたヤングケアラー。